



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム: ちっち さん からの質問
なぜ、ゾウのベンのキバは
いっぽんなんですか

ご質問、ありがとうございます。当園で飼育しているオスのアフリカゾウ「ベン」には、現在、牙が1本しかありません。今回は、来園者からも聞かれることが多いベンの牙について解説をしていきます。



ゾウは本来、群れで生活をしている動物です。群れは、年長の個体がリーダーとして統率しています。野生よりは規模が小さいものの、当園でもメスのメアリーと当時子どもだったベンとメスのリリーは3

頭で群れとして生活していました。3頭のリーダーは、年長者であるメアリーでした。



しかし、オスのベンは、体が大きくなるにつれて力も強くなっていき、大人で群れのリーダーでもあるメアリーに力試しを挑むようになりました。ある日、牙がメアリーの体に当たり、当たり所が悪かったのか、牙は2本とも折れてしまったのです。ゾウの牙は人の前歯にあたる部分で、ゾウも、歯が折れれば痛いと感じます。牙が折れた後、獣医師と飼育員が長い間治療を続けた結果、片方の牙は順調に伸びてきましたが、もう片方は中々治らず、伸びていません。見えづらいますが、生えていないように見える方の牙も、奥に小さく生えており、現在も治療を継続しています。



ベンは牙をととても器用に使います。ぜひ、牙の使い方にも注目してみてくださいね。